

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	417	保育所通園バス運転管理運営経費	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	項	04	児童福祉費
			目	01	児童福祉総務費
担当部課名		青山支所 健康福祉課	細目	101	児童福祉一般事務経費
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	細々目	01	保育所通園バス運転管理運営経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	さくら保育園通園(3歳児以上)児童	平成15年4月より、青山地域3保育園を統合し、現さくら保育園のみとなったため、それぞれが遠距離となった地域児童の送迎のためのバスを運行し、保護者の軽減が図られる。
本年度事業内容	保育所通園バス運行委託	
開始年度	平成 15 年度	終了年度 平成 年度 根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	5,922	6,000	6,000
	委託料	5,922	6,000	6,000
	その他			
	合計(A+B)	7,362	7,440	7,440
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	7,362	7,440	7,440	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
バス運行路線数	路線	3	3	3			
通園バス利用児童(3歳児以上)数	人	26	27	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
通園バス利用園児	通園バス利用児童数	%	93	100	100
	通園バス運行対象地域児童数		目標 (100)		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成15年4月の保育園統合について、関係住民との話し合いにおいて、遠距離となった地域児童の送迎のためのバスを運行することで、保護者会等の理解を得て運行している。他の保育園においても同様の通園バスを運行しているが、委託形態や保護者負担等で全て同じ施策に基づいて実施していない。

評価	必要性	4	平成15年4月の保育園統合について、関係住民との話し合いにおいて、遠距離となった地域児童の送迎のためのバスを運行することで、保護者会等の理解を得て運行したものである。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		